

# 令和5(2023)年度第1回下都賀地区小・中・義務教育学校長研修会を開催しました

日時 令和5(2023)年4月21日(金)  
会場 野木町野木エニスホール 大ホール  
対象 下都賀管内各小・中・義務教育学校長

## 内容

### (1) 挨拶

- ・下都賀教育事務所 阿部 信太郎 所長
- ・市町教育委員会連合会教育長部会長  
壬生町教育委員会 田村 幸一 教育長



### (2) 全体会

- 下都賀教育事務所各課の説明
  - ・下都賀教育事務所総務課
    - 〃 ふれあい学習課
    - 〃 学校支援課 管理担当
    - 〃 学校支援課 指導担当
- 太平少年自然の家からの説明



### (3) 研修 題目「学業指導の充実に向けて

～学業指導を組織的に進めるために～

日本大学文理学部教授 藤平 敦 先生

藤平先生のお話から・・・

#### 学業指導について再確認する

##### ◆非認知能力と学業指導のつながりについて

- ・非認知能力が認知能力を発達させる。  
(意欲が高まると学力につながる。)
- ・「**学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図ること**」が総則に示されている。
  - 非認知能力を育む働きかけ(意欲、思いやり、忍耐強さ等・・・「学業指導」)
  - 「**非認知能力**」は**学習指導の土台**である。→「**学業指導**」は**学習指導の土台**といえる。



##### ◆生徒指導提要(令和4年12月改訂)について

- ・2軸3類**4層**構造→「発達支持的生徒指導」を重視
  - 学校教育とは・・・  
教師が子どもを育てる→**子どもが自分で育つように支援をする。**



(学業指導を組織的に進めるために) **落ち着いた学習環境を維持している学校の共通点を確認する**

##### ◆問題が起こりにくい学校の共通点

- 1 情報の質と流れが良好で、課題が共有されている。
- 2 指導方針が現状と課題を踏まえている。
- 3 取組における具体的な行動が示されている。
- 4 一部の教職員のみには負担が偏っていない。
- 5 随時、取組を見直し、軌道修正されている。



「整理」「見える化」「具体的な行動」

子どもを主役にする働きかけを意図的に行う。

